

# 近年発生した不適切な事務処理事案の要因について①

— 主な要因の分類（近年の発生事案を基にした類型） —

## ①問題発生前

- A 組織的な業務の進捗管理 表面的
- B 事務処理ルール 未整備・形骸化
- C 文書管理・公印管理の状況 組織的管理の不全
- D 上司のマネジメント 不十分な踏み込み・放任
- E 職場内や部署間の情報共有（丁寧な周知・助言） 不十分
- F 職員の課題に対する感度（法令等根拠への立返り） 疑義の放置
- G 業務執行体制などの職場状況 繁忙・困難業務等への不十分な対応
- H 事務引継 不実施・懸案の不精査
- I 長期在籍などに伴う固定的な業務分担 ブラックボックス化
- J 制度の整備 不備・実態に不適合

**問題発生**

## ②問題発生後

- K 上司等への迅速な報告（リスクの組織的共有） 遅滞・不実施
- L 問題拡大の抑止・迅速な適正化 遅滞・不実施
- M 職員・上司のルール遵守の意識・危機意識 欠如